

令和7年度

山形大学大学院

次世代研究者挑戦的研究プログラム

(SPRING: Support for Pioneering Research Initiated by the Next Generation)

「やまがた次世代共創イノベーション人材育成プログラム」

プログラム生募集要項

令和6年12月

山形大学教育推進機構

大学院基盤教育部門

目 次

1.	概要・プログラムの内容について	1
2.	募集人員	1
3.	出願資格	1
4.	出願期間	1
5.	出願手続	2
6.	選考方法	2
7.	合格者の発表	2
8.	入プログラム手続	3
9.	その他	3

令和7年度選考試験日程表

月 日	
出 願 期 間	令和7年2月3日(月)～令和7年2月26日(水)(必着)
書 類 審 査 期 間	令和7年2月27日(木)～令和7年3月6日(木)
対 面 試 験 (該 当 者 の み)	令和7年3月11日(火)
合 格 者 発 表	令和7年3月17日(月) 11時(予定)

★お問い合わせ先

山形大学 教育推進機構 大学院基盤教育部門事務室
〒992-8510 山形県米沢市城南四丁目 3-16 5号館4階
電話 (0238) 26-3834

1. 概要・プログラムの内容について

やまがた次世代共創イノベーション人材育成プログラム

[概要]

本プログラムでは、山形大学がビジョンとして掲げる世界最高水準の研究の先行、知の多様性、イノベーション分野の発展、地域企業を含めたインフラネットワークやコンソーシアムを形成することによるイノベーションコモンズの達成に向けて、「我が国の科学技術・イノベーション」に貢献する、「専門力」「融合力」「共創力」を獲得した高度博士人材を育成することを目的とした支援を実施する。

[プログラムの内容]

本プログラムはプログラム生を募集し、プログラム生に対し、以下に掲げる3つの支援を行う。

- (1) 博士後期課程学生による既存の枠組みにとらわれない自由で挑戦的・融合的な研究を支援するため、研究費として年額 70 万円 (上限) を支給する (研究費の受給には、本プログラムが指定する研究倫理教育を受講することが必要です)。
- (2) 学生が研究に専念できる環境を整備するため、生活費相当額として研究奨励費を年額 204 万円 (月額 17 万円) を上限として支給する。
- (3) 優秀な博士後期課程学生を多様なキャリアパスで活躍できる博士人材へと導くため、支援学生の義務として「専門力」「融合力」「共創力」を獲得するための取り組み課題を提供する。

2. 募集人員

研究科名	募集人員
理工学研究科 (工学系)	11名
理工学研究科 (理学系)	
有機材料システム研究科	
医学系研究科 (医学専攻・先進的医科学専攻・看護学専攻)	

3. 出願資格

令和7年4月1日現在において、(1)と(2)の条件を満たす者とします。

(1) ①～③のうちいずれかに該当する者

- ①理工学研究科^{*1}・有機材料システム研究科^{*1}・医学系研究科先進的医科学専攻・看護学専攻の令和7年度博士後期課程入学者 (社会人を除く) 又は医学系研究科医学専攻の令和6年度入学者のうち2年次に在籍する者
- ②前述の博士前期課程に10月期に入学、在籍し、かつ、令和7年10月に博士後期課程に進学する予定の者
- ③前述の博士後期課程に令和6年10月に入学、在籍し、志願が一度目の者

(2) 下記の項目に該当しない者^{*2}。

- 独立行政法人日本学術振興会の特別研究員
- 生活費に係る十分な水準 (240 万円/年) の奨学金を得ている学生
- 所属する大学や企業等から、生活費相当額として十分な水準 (240 万円/年) で、給与・役員報酬等の安定的な収入を得ていると認められる学生
- 国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生、本国からの奨学金等の支援を受ける留学生

※1 山形大学博士課程5年一貫教育プログラム「フレックス大学院」履修者を含む。

※2 不明な点がある場合、事前に山形大学教育推進機構大学院基盤教育部門事務室に問い合わせること。

4. 出願期間

令和7年2月3日 (月) ~令和7年2月26日 (水) (必着)

受付時間は、土・日曜日及び国民の休日を除く9時から16時30分までとします。

なお、郵送の場合も出願期間の最終日までに必着とします。

5. 出願手続

出願者は次の a. ～e. の出願書類を一括し、所定の期日までに本学教育推進機構大学院基盤教育部門事務室に提出してください。なお、郵送する場合は書留郵便とし、封筒に「やまがた次世代共創イノベーション人材育成プログラム願書在中」と朱書してください。

出願書類提出先 山形大学 教育推進機構 大学院基盤教育部門事務室
〒992-8510 山形県米沢市城南四丁目 3-16 5号館 4階

出願書類	出願書類作成上の注意
a. 選考試験願書※ (写真付) Application form	本要項添付の所定様式 of 用紙に必要事項を記入し和文願書 1 通を提出してください。同書類所定欄に出願前 3 ヶ月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの写真 (4 cm x 3 cm) を貼ってください。英語での出願を希望する場合は、本要項添付の所定様式 of 英文願書を用いても構いません。 If you choose to use the application form in English, you don't need to submit the application form in Japanese.
b. 研究・技術業績調書※ Research/Technology Achievements Record	本要項添付の所定様式 of 用紙に必要事項を記入し提出してください。 Submit with the format attached in this application guideline.
c. 修士学位論文要旨 Abstract of Master Thesis	2 ページ以内。様式自由。修士の学位を持たない場合は、修士の学位に相当すると認められた業績の概要。 Within 2 pages. Any format. If you don't have your master's degree, please submit the abstract of your achievements regarded as equivalent to the master's degree.
d. 研究計画書 Research Plan in Doctoral Course	本要項添付の所定様式 of 用紙に必要事項を記入し提出してください (3 ページ以内)。 Submit with the format attached in this application guideline within 3 pages.
e. 出願資格確認書※ Application Qualification Confirmation	本要項添付の所定様式 of 用紙に必要事項を記入し提出してください。 Submit with the format attached in this application guideline.

※所定様式の電子ファイルはホームページ：

(<https://ismap.yz.yamagata-u.ac.jp/news-20241224-01.html>) からダウンロードできます。

6. 選考方法

(1) 本プログラムの支援を受ける学生 (以下「支援学生」という。) の選考においては、博士後期課程 (博士課程を含む。) を通じて、イノベーションを創出する能力が獲得できるかどうかを念頭に、研究・技術業績調書、修士学位論文要旨、研究計画書を基とした書類審査を実施し、必要な場合、口頭試問を含む対面での試験を実施します。

なお、山形大学博士課程 5 年一貫教育プログラム「フレックス大学院」のプログラム生^{*1}は研究・技術業績調書の「その他」にフレックス大学院におけるこれまでの履修・活動状況を記載してください。

※1 山形大学博士課程 5 年一貫教育プログラム「フレックス大学院」のプログラム生のうち、推薦枠制度の推薦を受けている者は、出願書類 b. ～d. について別途所定の様式を用いて提出してください。

詳しくは山形大学教育推進機構大学院基盤教育部門事務室に問い合わせること。

(2) 応募者には選考試験番号証を別途送付します。また、対面試験を行う方には、当該試験の詳細などを 3 月 7 日 (金) までにお知らせします。

①試験日時及び試験科目

試験日	試験時間	試験科目
令和7年3月11日(火)	10:00～※	面接(口頭試問を含む)

※人数によっては試験時間が変更になる場合があります。

②試験場

山形大学米沢キャンパス

なお、対面試験が難しい場合は、インターネットを用いたテレビ会議方式を用いることもあります。

③受験者心得

1) 受験票について

ア 6(2)の選考試験番号証を受験票とします。対面試験当日は本選考試験の受験票が必要になりますので、必ず持参し面接控室に入場する際に提示してください。

イ 試験会場では受験票を携行し、受験中は係員の指示に従ってください。

ウ 試験当日、受験票を忘れた場合は、入室の際に係員に必ず申し出て、仮受験票発行手続きを行ってください。

エ 受験票を紛失した場合は、速やかに本学教育推進機構大学院基盤教育部門事務室に申し出てください。

2) 受験者は、通知された面接開始時刻 20 分前までに面接控室に集合してください。

3) 通知された面接時間開始時刻に遅れた場合は、原則、受験を認めません。

4) 試験当日に災害等が発生した場合、試験開始時刻を繰り下げることがあります。

5) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切つかばん等にしまってください。試験時間中、これらをかばん等にしまわずに身につけていたり、手に持っていたりすると不正行為となることがあります。

7. 合格者の発表

合格発表：令和7年3月17日(月)11時(予定)

合格者の発表は選考試験番号のみの発表とし、本学次世代研究者挑戦的研究プログラム(SPRING)ホームページ(<https://ismap.yz.yamagata-u.ac.jp/>)に合格者の選考試験番号を掲載します。

(発表直後はアクセスが集中し、つながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいて再度アクセスしてください。)なお、合格者の発表後、結果通知書を送付します。

8. 入プログラム手続

入プログラム手続に係る提出書類の詳細については、別途通知します。

9. その他

(1) 提出した選考試験に関する個人情報は、次の目的のために使用し、当該情報を第三者に開示及び提供することはありません。

①選考試験実施のため

②統計調査のため

③就学上必要な本学での業務のため

④その他大学として必要な業務のため

(2) 提出書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合は、試験合格通知後であっても本プログラムへの参加許可を取り消すことがあります。

(3) 病気・負傷や障害等のために受験上及び就学上の措置を希望する者は、出願前にあらかじめ本学教育推進機構大学院基盤教育部門事務室に相談してください。

(4) 本選考後、日本学術振興会の特別研究員への採択等で合格者から辞退者が出た場合、不合格者を追加合格とし、ご連絡させていただく場合があります。

(5) 本プログラムは、国立研究開発法人科学技術振興機構が実施する「次世代研究者挑戦的研究プログラム(SPRING)」事業の支援プロジェクトとして山形大学により実施されるものです。国の予算状況により支援内容に変更があり得ますので、ご了承ください。

令和7年度 山形大学大学院
「やまがた次世代共創イノベーション人材育成プログラム」
選考試験願書

	※左枠内に顔写真を貼付けてください(4cm×3cm)		
	選考試験番号		
	(この欄は記入しないでください)		
フリガナ 氏名(自署)			性別* <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
フリガナ 住所 携帯電話番号 (電話番号) Email アドレス	〒 (自宅・研究室**)		
生年月日	西暦 年 月 日生	学生番号	
博士後期課程 研究科名*	<input type="checkbox"/> 理工学研究科 <input type="checkbox"/> 有機材料システム研究科 <input type="checkbox"/> 医学系研究科		
博士後期課程 専攻名	専攻	指 導 教 員 名	
最終学歴 大学・大学院等	* <input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立	* <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 大学院	* <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 研究科 * <input type="checkbox"/> 学科 <input type="checkbox"/> 専攻
西暦 年 月 日 <input type="checkbox"/> 卒業・ <input type="checkbox"/> 修了			
履歴***	区分	西暦年月日	事項
	学歴		
	職歴		
生活費相当の 奨学金等受給 (申請)の有無	受給期間(予定)	奨学金等名称(受給・申請中)	

*該当事項にチェック☑を一つ入れてください

**どちらかに丸をつけてください

***履歴欄には、大学入学時からのものを記入してください

APPLICATION FORM (International Applicant)
EXAMINATION FOR ADMISSION - ACADEMIC YEAR 2025
 Program to support the next generation of co-creation innovators in Doctoral Course,
 Yamagata University



*Digitally copy and paste or adhere your ID photo (30mm x 40mm, chest up, directly looking front)

選考試験番号

(For YU Admissions use only)

LAST/FAMILY name	First/Given name	Middle name	Check one <input type="checkbox"/> Male <input type="checkbox"/> Female
Permanent Home Address (Street, City, State/Province, Postal/Zip Code)			
Country	Telephone where we can reach you	Email	
Nationality	Date of Birth (Month Date, Year)	Student Number	
Name of graduate school <input type="checkbox"/> Graduate School of Science and Engineering <input type="checkbox"/> Graduate School of Organic Materials Science <input type="checkbox"/> Graduate School of Medical Science			
Name of Department		Supervisor	
Highest Completed Level of Education (most recent academic history)			City, Country
Major	Degree	Completion Month, Year	
Academic Background: Chronologically list degrees completed (or anticipated) beyond bachelor's or equivalent.			
(month/year)	Name of Institution	City, Country	
Work Experience: Chronologically list work experience after obtaining bachelor's degree or equivalent.			
Scholarships or incomes for living expenses, that you are receiving (including under application).			

I declare that the information provided in this document is based on facts and true.

Applicant Signature

Date (month date, year)

研 究 ・ 技 術 業 績 調 書

Research/Technology Achievements Record

選考試験番号 Exam Registration No.	(この欄は記入しないでください) Please do not fill in this field.	氏 名 Name	
これまで実施してきた研究及び技術に関する業績について、学会発表、学術論文投稿、受賞等を記入してください (1ページ以内)。 Please describe any achievements related to research and technology that you have conducted, such as conference presentations, academic article submissions, and awards (within 1 page).			
<p>[学会発表] (presentations)</p> <p>(1) <u>Taro Yamagata</u>, Jiro Yonezawa, △△△△△△△△△△△△△△△△ (タイトル title), ×××××× (会議名 conference name) 7/2007, Yonezawa, Japan, PP.456-457</p> <p>(2)</p> <p>(注) ① 全著者名 (本人氏名に下線を引く), タイトル, 会議名, 開催年月, 開催地, ページ (始頁-終頁) を記入してください。 Write all authors (underline your name), title, conference name, month and year held, place held, and pages (start-end pages).</p> <p>② 新しいものから古いものへ遡って年代順に記入してください。 Begin with the most recent one (i.e. reverse chronological order).</p> <p>③ 発表形式 (口頭発表, ポスター発表) を明記してください。 Please describe the presentation format (oral or poster presentation).</p> <p>[論 文] (articles)</p> <p>(1) <u>Taro Yamagata</u>, Jiro Yonezawa, △△△△△△△△△△△△△△△△ (論文名 title), ×××××× (誌名 journal), Vol.56, No.3, PP.234-238, (2007)</p> <p>(2) <u>山形太郎</u>, 米沢二郎, 東北三郎, △△△△△△△△△△△△△△△△ (論文名 title) ×××××× (誌名 journal), 第 30 巻, 第 2 号, PP.345-349, (2006)</p> <p>(注) ① 全著者名 (本人氏名に下線を引く), 論文名, 発表機関 (学術雑誌名, 巻, 号, ページ (始頁-終頁)), 発表年を記入してください。 Write all authors (underline your name), article title, publisher (journal name, volume, issue, page (start-end pages)), and publication year.</p> <p>② 新しいものから古いものへ遡って年代順に記入してください。 Begin with the most recent one (i.e. reverse chronological order).</p> <p>③ 印刷中の場合は (印刷中), 投稿中の場合は (投稿中), 準備中の場合は (投稿準備中) と記入してください。 Specify each publication by adding (in print) or (submitted).</p> <p>[受 賞] (awards)</p> <p>[その他] (others)</p> <p style="text-align: center;"><u>記載例, 及び (注) の部分は削除して使用してください。</u> Delete examples and instructions when you use this form.</p>			

氏名 Name : ○○ ○○

研究計画書

Research Plan in Doctoral Course

1. 研究計画 Research Plan ※適宜概念図を用いるなどして、専門分野外の人にもわかりやすく記入すること。Fill in the form in an easy-to-understand manner even for people outside the field of specialization, such as by using conceptual diagrams as appropriate.

(1) 研究の位置づけ (1 ページ以内) Positioning of research (within 1 page)

取り組む研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題等の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯も含めて記入すること。Describe the position of the research to be undertaken, including the background of the situation and issues in the field and the prehistory to the idea of this research plan.

氏名 Name : ○○ ○○

(2) 研究目的・内容等 (2 ページ以内) Research purpose and content etc. (within 2 pages)

- ① 研究目的、研究方法、研究内容について記入すること。Describe the research purpose, research method, and research contents.
- ② どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入すること。Specify what kind of plan you are trying to clarify.
- ③ 研究の特色・独創的な点 (先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等) にも触れて記入すること。Describe the characteristics and original points of the research (comparison with previous research, expected impact when this research is completed, future prospects, etc.).

氏名 Name : ○○ ○○

出願資格確認書

Application Qualification Confirmation

Yes or No

次のチェックをつけた内容に該当します。

- 理工学研究科・有機材料システム研究科・医学系研究科先進的医科学専攻・看護学専攻の令和7年度博士後期課程の4月入学者又は医学系研究科医学専攻の令和6年度入学者のうち2年次に在籍しています。
- 前述の博士前期課程に10月期に入学、在籍し、かつ、令和7年10月に博士後期課程に進学する予定です。
- 前述の博士後期課程に令和6年10月に入学、在籍し、志願は一度目です。
I agree to the following conditions.
- I am enrolled in the first grade of the doctoral course at the Graduate School of Science and Engineering, the Graduate School of Organic Materials Systems, or the Major of Environmental Life Science of Graduate School of Medical Science in FY2025; or in the third grade of the doctoral program of the Major of Medicine of the Graduate School of Medical Science as an enrollee in FY2024.
- I enrolled in the master's course mentioned above in October, am currently enrolled, and plan to advance to the doctoral course in October FY2025.
- I enrolled in the doctor's course mentioned above in October FT2024 and this is my first time I have applied.

Yes or No

日本学術振興会の特別研究員ではありません。

I am not a research fellow of the Japan Society for the Promotion of Science, a scholar of Japanese Government (MEXT) Scholarship.

Yes or No

生活費に係る十分な水準（240万円／年）の奨学金を得ている学生ではありません。

I am not a student with a sufficient level of scholarship (2.4 million yen/year) for living expenses.

Yes or No

所属する大学や企業等から、生活費相当額として十分な水準（240万円／年）で、給与・役員報酬等の安定的な収入を得ていると認められる学生ではありません。

I am not a student who is recognized as receiving a stable income such as salary or executive compensation from the university or company to which I belong, at a level sufficient to cover living expenses (2.4 million yen/year).

Yes or No

国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生、本国からの奨学金等の支援を受ける留学生ではありません。

I am not a student receiving support under the Japanese Government Scholarship or a scholarship from my home country.

上記内容に相違ありません。

I hereby declare that the above statements are true and correct.

Applicant Signature

Date (month date, year)